

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プロッサムジュニア流山教室 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月5日		～ 令和 8年 2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 4名
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月5日		～ 令和 8年 2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育	個別療育では一人ひとりの得意・苦手・特性を理解し、支援プログラムを作成しています。 状況によって、個別支援の部屋と集団支援の部屋を使い分けると共に、落ち着いて過ごせるよう個々のルーティンを作るなどの対応をしています。	お子様の状況に合わせて、作業療法士・心理士・5年以上経験のある児童指導員による専門的支援。また、プロッサムジュニアで行っている「ことばのサポートプログラム」を活用しております。
2	集団療育	5領域を基本に、就学準備に向けたプログラムや季節の行事や製作、ビジョントレーニング、リトミックなど、様々なプログラムを実施しています。	作業療法士・心理士・5年以上経験のある児童指導員等と連携し、お子様の状況にあわせたプログラムを実施していきます。
3	保護者支援、情報の発信	HUGにて、毎日の活動の様子などを掲載。また、毎月、保護者向けニュースレターや月間プログラムをLINEで配信。 送迎の際やLINE・電話等で、保護者様と常に繋がりがやすい環境作りをしています。	定期的面談だけでなく、今後もLINEや電話、面談等により、保護者支援を行なってまいります。 Snsを通して、保護者をはじめ、多くの方に向けて事業所での様子を定期的に発信していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流支援	スペースや時間帯の課題で、保護者会等を開催するのが難しい。	毎年、8月の夏祭りで交流できる場を設けております。今後も同様の場を増やせるよう、検討してまいります。
2			
3			